

令和3年度環境目標の達成状況一覧（各課共通項目・管財課項目）

●各課共通項目

環境目標		対象：市の施設(街路灯を除く)及び車両から排出されるCO2 目標：基準値（令和元年度ベース）から1.2%削減																	達成状況	
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
第4次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に係るCO2排出量の削減	R3年度	t-CO ₂	1,029	785	957	2,771	1,328	1,470	1,215	4,013								6,784	○	
	基準値(R1)	t-CO ₂	1,081	964	1,064	3,108	1,280	1,445	1,356	4,082	1,272	1,057	1,147	3,476	1,247	1,352	1,145	3,747		7,190
	基準年度同月比	%	-4.8%	-18.5%	-10.0%	-10.8%	3.8%	1.7%	-10.4%	-1.7%										-5.6%
	備考	<ul style="list-style-type: none"> 算定に使用したCO2排出係数 軽油2.58kgCO2/L, A重油2.71kgCO2/L, LPガス6.6kgCO2/m³, 都市ガス: 2.16kgCO2/m³, R3 電気[東京電力エナジーパートナー 0.457kgCO2/kWh] ※R3用の排出係数未公表のため, R2用排出係数を適用。 R1 電気[東京電力エナジーパートナー 0.468kgCO2/kWh] 空調の使用に影響を与える気象情報について ※真夏日 最高気温30℃以上 6月平均気温: R3 22.2℃, R1 21.4℃ 真夏日: R3 3日, R1 3日 7月平均気温: R3 25.6℃, R1 24.0℃ 真夏日: R3 20日, R1 9日 8月平均気温: R3 27.0℃, R1 28.0℃ 真夏日: R3 23日, R1 25日 9月平均気温: R3 21.9℃, R1 24.7℃ 真夏日: R3 3日, R1 12日 新型コロナウイルス R1年12月中華人民共和国湖北省武漢市で新型コロナウイルス発生, R2年1月15日国内一例目, 緊急事態宣言 R2年4月7日~同年5月25日, R3年1月7日~同年3月21日, R3年4月25日~同年6月20日, R3年7月12日~同年9月30日 まん延防止等重点措置 R3年6月21日~同年7月11日 本庁舎での新型コロナウイルス対策としての換気は, 令和2年4月1日から 施設の増減: 増 R2はつき学童クラブ 減 深大寺保育園, 上布田保育園(民間保育園の取り扱いに変更) 																		

環境目標		対象：文化会館たづくり, 市庁舎, グリーンホール及び総合福祉センターから排出されるCO2 目標：基準排出量(CO2)から27%削減																	達成状況	
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
東京都環境確保条例に係るCO2排出量の削減	R3年度	t-CO ₂	284	206	322	812	402	454	417	1,273								2,085	×	
	基準年度(H15-17)	t-CO ₂	434	345	416	1,195	495	564	569	1,628	435	353	369	1,157	406	486	425	1,317		2,823
	基準年度同月比	%	-34.6%	-40.3%	-22.6%	-32.1%	-18.8%	-19.5%	-26.7%	-21.8%										-26.1%
	備考	<ul style="list-style-type: none"> 第三計画期間: R2~R6年度 27%の削減義務 ※未達成の場合は排出量取引を行う必要があり, 未実施の場合は罰則あり。 算定に使用したCO2排出係数 電気: 0.489t-CO2/千kWh, 軽油1.880t-CO2/kL, 都市ガス: 2.244t-CO2/千Nm³ 担当者現状分析 文化生涯学習課『月による増減はあるものの、グリーンホールの電気使用量など増加傾向にある項目がある。引き続き指定管理者と連携して省エネルギーへの取組を啓発していく。』 管財課『コロナ禍においては、庁内の換気を適切に行う必要があり、空調効率との両立が課題となっている。夏季に当たる第2四半期は特に換気とのバランスをとった空調運用を心掛けたが、結果として電力使用量が増加することとなった。』 福祉総務課『前年度同時期と比較して第2四半期は電気、水道の使用量は概ね同等程度である。ガスは減少傾向だが、これは第1四半期同様、冷温水発生装置の稼働時間の差によるものと考えられる。今後は緊急事態宣言の解除を受け、使用量の増加が見込まれるため、引き続きエネルギー使用量の削減に向けて周知していきたい。』 【これまでに実施した省エネ改修事業】 文化会館たづくり: H27年度(LED誘導灯の導入, 氷蓄熱1次冷水ポンプのインバータ化, アトリウム樹木のフェイク化), H29年度(ボイラー制御盤更新) 市庁舎: H17年度(ESCO事業), H23年度(5・7・8階執務室高効率照明導入, 複層窓ガラス導入), H25年度(2階エントランスホールLED照明導入) グリーンホール: H27年度(冷却水ポンプのインバータ設置) 総合福祉センター: H27, 28年度(空調改修 ガス空調の高効率化) 																		

環境目標		対象：物品を購入する全所属 目標：グリーン購入率を95%以上																	達成状況	
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
グリーン購入の推進	R3年度	%	92.9%	100.0%	100.0%	97.6%	93.3%	100.0%	93.8%	95.7%								96.7%	○	
	R1年度	%	94.4%	98.2%	89.4%	94.0%	94.6%	95.7%	95.9%	95.4%	100.0%	100.0%	98.5%	99.5%	96.7%	91.5%	96.2%	94.8%		94.0%
	R1年度同月比	%	-1.5%	1.8%	10.6%	3.6%	-1.3%	4.3%	-2.1%	0.3%										2.7%
	備考	<ul style="list-style-type: none"> グリーン購入しなかった・できなかった課 第1四半期: 納税課(ガムテープ) 第2四半期: 高齢福祉担当(ガムテープ), 資産税課(ファイル) 環境配慮のため, 物品の購入時には, 「調布市グリーン購入方針」に基づき, 「グリーン購入法適合商品」を可能な限り選ぶ必要がある。 (「エコ商品ねっと」のホームページをHPトップから, 『グリーン購入法適合品のみ絞り込み』にチェックをし, グリーン購入対象品を確認) ○グリーン購入品目 ・コピー用紙・トイレトーパー・シャープペンシル・シャープペンシル替芯・ボールペン・マーキングペン・鉛筆・消しゴム・ステープラー・修正テープ・修正具(液状)・ガムテープ(紙)・ガムテープ(布)・はさみ・カッター・のり・ファイル・バインダー・事務用封筒(紙)・窓付き封筒(紙)・ノート・タックラベル・付箋紙・庁用車 																		

●管財課項目

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの電気使用量を上回らないようにする																	達成状況		
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
1	電気使用の抑制 (本庁舎)	R3年度	kWh	72,115	58,262	93,175	223,552	109,378	142,500	133,740	385,618									609,170	○
		R1年度	kWh	89,892	58,181	84,874	232,947	101,431	148,582	130,862	380,875									613,822	
		R1年度同月比	%	-19.8%	0.1%	9.8%	-4.0%	7.8%	-4.1%	2.2%	1.2%									-0.8%	
		備考	管財課分析『コロナ禍においては、庁内の換気を適切に行う必要があり、空調効率との両立が課題となっている。夏季に当たる第2四半期は特に換気とのバランスをとった空調運用を心掛けたが、結果として電力使用量が増加することとなった。』 ・空調の使用に影響を与える気象情報について ※真夏日 最高気温30℃以上 6月平均気温：R3 22.2℃、R1 21.4℃ 真夏日：R3 3日、R1 3日 7月平均気温：R3 25.6℃、R1 24.0℃ 真夏日：R3 20日、R1 9日 8月平均気温：R3 27.0℃、R1 28.0℃ 真夏日：R3 23日、R1 25日 9月平均気温：R3 21.9℃、R1 24.7℃ 真夏日：R3 3日、R1 12日 ・緊急事態宣言 R2年4月7日～R2年5月25日、R3年1月7日～3月21日、R3年4月25日～6月20日、R3年7月12日～9月30日 まん延防止等重点措置 R3年6月21日～7月11日 ・本庁舎での新型コロナウイルス対策としての換気は、令和2年4月1日から 【市庁舎におけるこれまでの主な省エネ改修事業】 ・市庁舎：H17年度（ESCO事業）、H23年度（5・7・8階執務室高効率照明導入、複層窓ガラス導入）、H25年度（2階エントランスホールLED照明導入）																		

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースのガス使用を上回らないようにする																	達成状況		
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
2	ガス使用の抑制 (本庁舎)	R3年度	m ³	75	59	45	179	52	44	43	139									318	○
		R1年度	m ³	97	79	66	242	52	49	39	140									382	
		R1年度同月比	%	-22.7%	-25.3%	-31.8%	-26.0%	0.0%	-10.2%	10.3%	-0.7%									-16.8%	
		備考	・本庁舎の地震改修工事による一部給湯室閉鎖時期：R1年11月18日～R2年4月末																		

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度における水道使用を上回らないようにする																	達成状況		
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
3	水道使用の抑制 (本庁舎)	R3年度	m ³		1,384		1,384	1,414		1,306	2,720									4,104	×
		R1年度	m ³		1,227		1,227	1,333		1,327	2,660									3,887	
		R1年度同月比	%		12.8%		12.8%	6.1%		-1.6%	2.3%									5.6%	
		備考	・H30年7月に食堂閉鎖 ・本庁舎の地震改修工事による一部給湯室閉鎖時期：R1年11月18日～R2年4月末 ・緊急事態宣言 R2年4月7日～R2年5月25日、R3年1月7日～3月21日、R3年4月25日～6月20日、R3年7月12日～9月30日 まん延防止等重点措置 R3年6月21日～7月11日																		

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの可燃物排出量を上回らないようにする																	達成状況		
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
4	可燃物排出量の削減	R3年度	kg	10,434	8,594	6,128	25,156	5,910	6,291	6,814	19,015									44,171	○
		R1年度	kg	11,145	6,669	9,119	26,933	7,630	6,300	6,339	20,269									47,202	
		R1年度同月比	%	-6.4%	28.9%	-32.8%	-6.6%	-22.5%	-0.1%	7.5%	-6.2%									-6.4%	
		備考	・色紙の可燃物としての処分 R1年6月17日新着情報初出 ・資源にならない可燃物（R1比：+3,749kg） ○可燃物：資源（新聞、雑誌＋リフレット、段ボール、ミックスペーパー）、その他資源にならない可燃物																		

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの不燃物排出量を上回らないようにする																	達成状況		
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	累計		
5	不燃物排出量の削減	R3年度	kg	911	818	812	2,541	847	673	813	2,333									4,874	○
		R1年度	kg	975	704	791	2,470	847	825	780	2,452									4,922	
		R1年度同月比	%	-6.6%	16.2%	2.7%	2.9%	0.0%	-18.4%	4.2%	-4.9%									-1.0%	
		備考	・R3第2四半期まで カン 797kg（R1比+339kg）、ビン 298kg（R1比-13kg）、ペットボトル 822kg（R1比-581kg）、プラスチック 1,619kg（R1比+4kg）、資源にならない不燃物 1,338kg（R1比+203kg） R1第2四半期まで カン 458kg、ビン 311kg、ペットボトル 1,403kg、プラスチック 1,615kg、資源にならない不燃物 1,135kg ・市庁舎自動販売機からペットボトル撤去 令和2年7月～ ・市庁舎レイアウト変更：R2年12月～R3年5月 ・弁当殻が一因となっている（平成30年7月の食堂の閉鎖）。コロナにより外食がしにくい状況も影響している。 ○不燃物：資源（カン、ビン、ペットボトル、プラスチック）、その他資源にならない不燃物																		